

納め札お焚き上げ柴灯大護摩供 12/28



一年の感謝の思いを込めて



1

お不動様の加護が込められたお札を一年の最後に焚き上げて、ご利益に感謝する「納め札お焚き上げ柴灯大護摩供」が成田山新勝寺で行われました。山伏の衣装を身にまとった僧侶が会場に設置された大きな炉に点火。納められた古いお札約3万体が高々と燃え上がる炉へ投げ入れられました。僧侶による読経が響く中、参詣客は手を合わせ感謝の祈りを捧げていました。

1 お札を焚き上げる 2 炉に火を付ける 3 納められた約3万体的お札 4 参詣客も手を合わせる



2



3



4

成田市場初市式 1/5



威勢の良い掛け声が響く

成田市場で「初市式」が行われ、今年の取引が始まりました。水産物部では午前5時30分、青果部では午前6時30分に始まった式典では、一年の商売繁盛を手締めで祈念。式典後にはマグロの初競りが行われ、競り場に威勢の良い掛け声が響き渡りました。式典に出席した小泉市長は「新市場が開場して2年目を迎える。輸出の中核を担う市場になることを目指す」と意気込みを語りました。



初荷のマグロが次々と競り落とされる

市書き初め大会 12/29



筆に気持ちを込めて

子どもたちに日本の伝統文化である書道に親しんでもらおうと「市書き初め大会」が重兵衛スポーツフィールド中台体育館で開催されました。入賞を目指して参加したのは、小中学生178人。観覧席から家族が見守る中、手本をよく見ながら、字の太さやバランスに注意して丁寧に筆を運び、学年ごとに指定された課題を書き上げました。



集中して課題に取り組む

成田市とつながろう

市では、イベント情報や緊急情報など、皆さんの役に立つさまざまな情報をSNSで配信しています。



成田市LINE



成田市広報課Facebook



成田市広報課Instagram

#なりたさんぼ

成人式 1/8

新たな門出を祝って



1

若者たちの大人の仲間入りを祝う「成人式」が、3年ぶりに成田空港を会場として行われました。20歳を迎えた総勢984人が出席した式典では、代表者によるはたちの意見が発表されたほか、航空会社の関係者などからお祝いのメッセージが送られました。華やかな振り袖や真新しいスーツに身を包んだ若者たちは、懐かしい友人を見つけると笑顔で駆け寄り、思い出話をしながら写真を撮り合っていました。

1みんなで記念撮影 23年ぶりに成田空港で 3はたちの決意を語る 4友人と一緒に



2



3



4

元旦の新勝寺 1/1

新年のにぎわいが戻る

元旦の成田山新勝寺に市内外から多くの人々が初詣に訪れました。参詣客は成田の特産品を扱う商店などが並ぶ表参道を歩きながら境内へ。五穀豊穡(ごこくほうじやく)を願って作られた大しめ縄をくぐった先にある大本堂で、一年の無事や平安を願いました。3年ぶりに行動制限のない中迎えた正月とあって、境内ではおみくじの結果に盛り上がる家族連れの様が見られるなど、多くの人でにぎわっていました。



大勢の参詣客が詰めかける

新春航空安全祈願祭 1/1

願うは一年間の空の無事

航空機と空港利用者の安全を祈る「新春航空安全祈願祭」が成田空港第2ターミナルで行われました。会場では成田山新勝寺の僧侶が安全法楽を行った後、空港へ乗り入れている航空会社へ護摩札を授与。大勢の旅行客が行き交う出発カウンターから、厳かな雰囲気、足をとめて見つめる人もいる中、参加者は地域と空港の共栄と一年間の空の無事を願いました。



僧侶による安全祈願

※マークが付いたイベントは、Facebookでも配信しています。